

「2025年 消費者と企業のあらたな関係」



<開催にあたって>

- 2025年、学生の皆さんはどこでどんな仕事・暮らしをしているか、想像したことがありますか？実はこの年、日本は3人にひとりが65歳以上という世界史上例のない「超高齢社会」に突入します。
- また今から7年の間には情報技術の発達と流動化する国際情勢・経済を背景に、企業は消費者との新たな関係の構築に迫られています。
- 本セミナーでは企業のマーケティング戦略を専門とされている明治大学商学部 菊池教授に講演をいただき、日本を代表する企業の皆様にもお話をうかがいます。学生の皆様のご参加をお待ちしております。
- テーマにご興味のある社会人の方のご参加もあわせてお待ちしております。

<開催概要>

日時：2018年11月17日（土）13:00～16:30 ※12:30開場

場所：明治大学紫紺館3階 S4会議室

プログラム（一部変更する場合があります）

基調講演：「マーケティングのあらたな方向性」

明治大学商学部教授 菊池一夫氏

取組み紹介（日本生命、TOTO、大丸松坂屋百貨店（未来定番研究所）、花王）

パネルディスカッション（菊池教授と取組み紹介企業の皆様との討議）

グループワーク

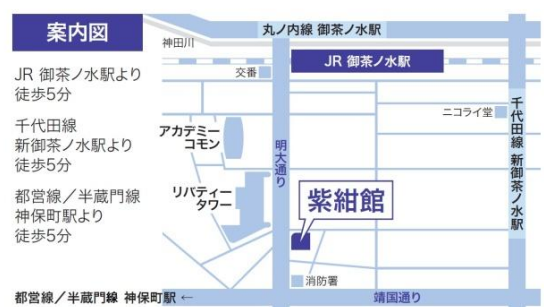
プログラム終了後フリーストークの時間がございます。（エネルギー、通信、保険、出版等企業の方々に参加します）

対象：大学生（ゼミ単位等でのご参加もお待ちしております）、社会人

定員：70名 ※参加費無料。

お申込み：<http://www.nacs-east.jp/lecture/seminar.html>

会場アクセス



主催（共同開催）

一般財団法人 産業人材研修センター
公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・
相談員協会（略称NACS/ナックス）

お問合せは NACS 東日本支部

土田、中島まで i-jigyuu@nacs-east.jp

NACSは「消費者利益と企業活動の調和を図り、社会に貢献する」ことを目的に、全国7支部で約3,000名の会員が活動している「消費生活に関するわが国最大の専門家団体」です。

詳しくはhttp://nacs.or.jp/nacs/kyokai_gaiyo/